平成30年10月4日

会員各位

（一社）神戸市機械金属工業会

技術交流部会長　太田　稔宏

|  |
| --- |
| 【コース概要】 |
| 　　金属切削の仕組みを理解することにより、切削条件の算出や工具材種および形状の選択が出来ることを目指します。また、実際の加工実験データを用い、理論との差異について考察し切削加工の知識と理解を深めます。【セミナーで得られるもの】・切削加工の知識と理解を深め、生産性の向上を実現できる能力を習得します。・切削条件の算出や工具等の選択ができる能力を習得します。 |
| **実施日程** | 平成30年11月21日(水)、28日(水)　　９:30～16:30 |
| **定　　　員** | （先着）１2名　　定員が少ないため、1社1名までの申込みです。 |
| **対　象　者** | 中堅技術者 |
| **実施場所** | 神戸市産業振興センター　８Ｆ　８０１室　(ＪＲ神戸駅より徒歩５分程) |
| **受講料** | お一人様　4,000円（資料代含む） |
| **講　　　師** | 近畿職業能力開発大学校　生産技術科　指導員　　佐藤　桂　氏 　 |
| **お問合せ** | 神戸市機械金属工業会事務局　　担当：塩崎　　TEL078-360-3260 |
| **お申込み** | 2枚目のセミナー申込書を当会までＦＡＸでお送りください。 |

**注意：**講師が近畿職業能力開発大学校の現役講師で当会研修へ派遣要請をしております。

台風や自然災害の影響により学校の判断で日程が急遽変更になる場合がございますので、ご承知おきください。その場合は改めてご連絡いたします。

【講師】**佐藤　桂　氏** 　近畿職業能力開発大学校　生産技術科　指導員

【講師から一言】

　普段は、近畿職業能力開発大学校で生産技術科の学生の指導やセミナー「精密測定、機械製図、

機械加工等」を担当しています。今回のセミナーでは、理論と現場の違いを学んでいただき、

今後の業務に役立てていただきたいと思います。

『切削技術の理論と実際』研修申込書

|  |
| --- |
| **【内　　容】** |
| １.概要（１）品質、コスト、納期のバランスについて（２）加工技術者の責務２.切削理論（１）切削速度（切削速度と工具摩耗、切削速度とコスト）（２）送り（送り量と仕上げ面粗さとの関係）（３）切込み量（切削断面積）（４）切削抵抗（切削抵抗と３分力）（５）切削熱と切削温度（仕事量と熱の伝達、熱伝導率、切削速度と切削温度）（６）切削動力（比切削抵抗）（７）切削工具の形状と材質（工具特性、種類、カタログの見方）（８）被削材の材質と特性（各種材質の特性）（９）工具寿命の判定（ＩＳＯによる寿命判定基準） | （10）工具損傷対策（１１）切り屑生成機構（切り屑の形態、せん断角と切り屑接触長さ）（１２）工具と材料のたわみ、びびり（主な原因、防止対策）３．旋削における実験データを使用した検証（１）旋削の加工条件と切削抵抗、分析①切込み一定、送り量を変化させた時②送り量一定、切込み量を変化させた時③送り量と切込み量を変化させた時４．まとめ（１）質疑応答（２）まとめ |

セミナー申込書

平成　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ｎo. | ふ り が な | 年　齢 | ※　備　考 |
| 受講者氏名 |
| １ |  | 歳 |  |
|  |

※セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で[備考]欄にご記入下さい（例：切削加工作業に約5年間従事）。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会社名 |  | 所　属団体名 | 一般社団法人神戸市機械金属工業会 |
| 所在地 | 〒　　　－ | 業　種 | 総合工事業、設備工事業、金属製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、各種商品小売業、情報サービス業、その他（　　　　　　　） |
| 担当者名 | 所属部署 |  | ＴＥＬ |  |
|  | ＦＡＸ |  |
| 申込確認メールをしますので、**メールアドレス**をご記入ください→ | 　　　　　　　　　＠ |

セミナー申込は　FAX　078-360-1457　までお送りください。

応募締切は平成30年10月26日(金)　ただし、先着順で定員になり次第終了となりますのでご注意ください。